

# UNIT EXPO

## ユニット発表 興味を見つける場

# 開成校新聞

発行 開成中等新聞局  
発行責任者 阿部  
\* \* \*  
制作者 長田

1/365 コマ



開成祭の装飾として全校生徒が折り鶴を校内に飾られている。足元のクマやクマなどもたくさんある。手もクマやクマなどもある。かた。



▲将棋文化研究班で将棋やチェスを体験する生徒



▲数学班の発表とそれを聞く生徒たち

5月16日の放課後、アイデア発想班主催のUNIT EXPOが開催された。このイベントでは新規ユニットの各代表者による口頭発表やプレゼン企画展が行われた。アイデア発想班次期班長の3年3組藤村於登さんは「和やかな雰囲気、無事開催でき、運営側としても達成感があるイベントになった」と話した。

今回のイベント、[UNIT EXPO]では、様々な班が自分たちの班がどんな活動をしたいか、どんな人を募集しているかを発表し、参加者の興味・関心を探す場が設けられていた。アイデア発想班次期班長3年3組藤村於登さんに今回のイベントについて

のインタビューを行った。  
Q1 今回のイベントにはどの班が参加しましたか？  
A1 私たちアイデア発想班を含め、数学班、情報処理班、将棋文化研究班、笑集力、クイズ研究班、歴史探求班の7班が参加しました。

Q2 今回のイベントの企画を立てる際にどのようにアイデアは生み出されましたか？  
A2 今回のUNIT EXPOの場合であると、生徒のどのような班がどのような活動をしているのかを知りたいという興味、各ユニットの自分たちの活動を多くの人に知ってもらいたいという思いなどをニーズとしてとらえました。ニーズや対象を見極めることでどのような企画をしようかアイデアがでてきます。誰がどのようなことを望んでいるかを考えることでより良いイベントのアイデアが生まれると思います。

Q3 当日大変だったことはありましたか？  
A3 一番大変だったことは来てくれた方が少なかつたことです。声かけはしましたが宣伝期間が短かつたこともあり、参加者が十分に集まりませんでした。さらに、他ユニットとの連絡手段がなく、情報共有がスムーズに行うことができず、スピーチ担当者が時間までに来れないなどの問題が発生しました。

Q4 どんなやりがいがありましたか？  
A4 短期間で頑張った準備をしたので達成感がありました。また、たくさんの方のユニットを巻き込んで活動したので責任感があり、より終わった後の達成感がありました。

Q5 最後に一言お願いします。  
A5 来年も似たようなイベントを開催するかもしれないので開催できた

## アイデア発想班とは？

アイデア発想班はアイデアを生かすイベントの企画、運営を主な活動としているユニットだ。例えば、今年開催したUNIT EXPOのような設立されたユニットを紹介するイベントだけでなく、毎年学校説明会で入学希望者に向けての体験授業の内容を企画し、本番の運営などを行っている。他にも「高校生ものづくり・ことづくりプランコンテスト」などの外部で行われているアイデアを競うコンテストに参加している。また、活動日や参加するコンテストも職員で話し合っていて決めているなど、自由なユニットになっている。